

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2004-249013**(P2004-249013A)**(43) 公開日 **平成16年9月9日(2004.9.9)**(51) Int.Cl.⁷**A 6 1 F 13/10****B 4 2 D 9/04**

F I

A 6 1 F 13/10

B 4 2 D 9/04

J

A

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 1 書面 (全 2 頁)

(21) 出願番号 特願2003-81572 (P2003-81572)

(22) 出願日 平成15年2月17日 (2003.2.17)

(71) 出願人 502305205

松尾 信明

神奈川県横浜市都筑区東方町 6 5 4 - 4

(72) 発明者 與倉 豪

鎌倉市西御門 2 丁目 8 番 2 号 2 0 2 号室

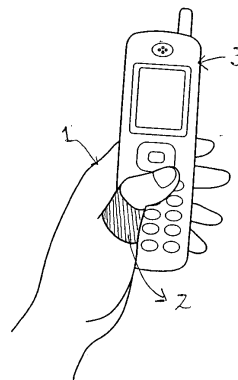
(54) 【発明の名称】 指先をカットした指サック

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 指先を出るようにして、指を保温・保護して、なおかつファッショナブルで細かい作業を行ないやすくしたものである。

【解決手段】 布・ゴム等の伸び縮みする材質で、指先を出した指サックである。

【選択図】 図 2



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

指先が出るような形状にして、細かい作業を行なえるようにした指サック

【発明の詳細な説明】

この発明は、指先をカットして、携帯電話のメール打ち等の細かい作業を行ないやすくしたものである。

従来の指サックは、指先までゴムや布等で覆われており細かい作業を行なうときには非常に不便であった。

したがって、携帯電話のメール打ち等の作業時には、いちいちはずさなければならなかった。

本発明は、その手間を省くため簡単な方法で解決したものである。

以下それを説明すると、

(イ) それぞれの指に合わせたサイズのゴム・布等の円筒形のサックを作る。

(ロ) 材質はゴムや布等で伸び縮みする物で、関節の動きをさまたげないものとする。

この様にすれば、指先の感覚を妨げず、細かい作業を行なうことが出来、又保温、サポートすることにもなり指先の健康にも良くファッションブルでもある。

本発明はこの様に簡単な方法で問題を解決したものである。

【図面の簡単な説明】

【図 1】 本発明の全体図

【図 2】 本発明の装着図

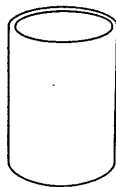
【符号の説明】

1 は指 2 本体 3 は携帯電話

10

20

【図 1】



【図 2】

